



特例子会社について

新福祉サービス事業所の紹介

今回は、特例子会社について説明をさせていただきます。「特例子会社」とは、簡単に言うと「障害者の雇用機会を増やし、障害者が安定して就労できるように特別の配慮をして雇用する企業の子会社」です。

雇用される障害者側のメリットとしては、安定して就労するための環境や配慮が比較的一般の企業よりも整っていることが多いことがあげられます。もちろん一般の企業でも、きちんと配慮をくださるところはたくさんありますが、特に特例子会社では様々な障害のある方を雇用するための設備面での準備や環境調整をおこなっており、受け入れ体制が整っていることが多いといえます。たとえば、精神障害や知的障害のある方に向けてジョブコーチが在籍しており、仕事の面で困った時に相談しやすいサポート環境を整えています。また、通院をはばからずに行きたり、障害特性に合った勤務時間や通勤時間の配慮があったりします。

会社側にも社会的責任を果たすことができ、法定雇用率を守ることが安定して達成できるというメリットもあります。

「アトリエほーぷ」

伊勢崎市山王町に「アトリエほーぷ」が、6月から開所します。サービスは、生活介護事業と就労支援継続B型事業となります。生活介護の活動内容は、「絵画、立体造形などの表現活動」が中心となります。B型事業では、「園芸、清掃、グッズ制作」などを行うそうです。いずれもまずは環境に慣れ、居心地の良さを感じてもらうところからスタートするそうです。

- ・運営：ライフエール株式会社
- ・サービス形態：生活介護（定員 25 名）、B型（定員 14 名）
- ・活動時間：9:30～15:30
- ・送迎あり（片道 生介：30 分 B 型：20 分圏内）
- ・作業内容：表現活動、園芸、清掃、グッズ制作など
- ・場所：伊勢崎市山王町2008-5 ・TEL:0270-61-9031



現場実習・校内実習実施中!

3年生は、5月18日（月）から3週間の現場実習に臨んでいます。福祉サービス事業所では卒後の利用を踏まえた大切な実習であり、一般事業所では実習後に就労の見込みがあるか判断してもらうなど、真価が問われる実習です。学校生活での頑張りをこの実習でも発揮し、「心」と「体」を万全にして最後まで休まずやりきってほしいと思います。保護者の方も日々の体調管理や声かけなど、お子さんが無事終わられるようバックアップをお願いします。

2年生も同じ期間で現場実習に向けて最後の校内実習に取り組んでいます。体調管理能力、コミュニケーション能力、作業能力、作業へ取り組む姿勢など、今まで以上に細かい視点で指導・支援していますが、ぜひ、自分の課題を改善できるように最後まで頑張してほしいと思います。

実習後は「就業体験実習の記録」の保護者欄への記入を、よろしくお願いいたします。

6月の主な進路行事



○PTA進路見学会 6月25日（木）

今年度は 株式会社アイコーポレーション（特殊車両の製造）、ぶどうの木（生活介護・B型事業所）を見学します。

○個別面談週間 6月15日（月）～19日（金）

2年生は、校内実習に取り組んでの成果や課題 2 学期からの現場実習先について話し合います。

3年生は、就労アセスメントの確認と実習先からの評価表を基に卒業後の進路先を検討していきます。

○1年保護者会 6月12日（金）

1年生の保護者に向けて、本校の進路指導について分かりやすく説明します。具体的には、卒業後の進路先、進路決定までの流れ、現場実習の捉え方、一般就労に必要な力についてお話しします。